WebClass利用講習会 [応用操作] 2019年9月12日 図書館 メディア学習室

11:10~12:10

※AdobeConnectで同時配信中: <u>https://tcu.adobeconnect.com/webclass</u>

内容

- 1. 準備
- 2. 作業コースの選択
- 3. 動画教材の利用
- 4. 演習結果の取り込み
- 5. 相互評価の実施

- 6. 成績集計
- 7. 学生への通知
- 8. タイムライン
- 9. 疑問点や要望





	WebClass	s へ の に]グイン
--	----------	------------------	------

■■■■ 情報基盤センター	ーホームページから移動	動する	5場合	
← → C 1 Inttps://www.itc.tcu.ac.jp				☆ 0 :
キットノークの利用	【復旧】Officeインストール時にライセンス上限に達している旨のエラーが表示される 図 200	2019/9/3		
サービスの利用	【障害】大学所有PC用ESET Endpointのアクティベーションが行えない 幽 配 回	2019/9/2		
説明会・講習会	····································	2019/7/2		
ソフトウェアの取得・購入方法	【連絡】メール障害について、瞬間間	2019/2/26		
利用申請	Adobe CC2019にアップグレードしてしまった場合の対処方法 瞬間 間	2018/10/25		
良くある質問・お問い合わせ	【注意】Adobe CC2019 へのアップグレードを行わないでください 88 26 10	2018/10/19		
発行物・研究等活動	お知らせ			
委員会・会議(関係者のみ)				
カイックリンク	97hu	揭示日		
「重要」パスワード交更、信	【注意】macOS Catalinaへのアップグレードについて 図 図 配	2019/9/6		
 報セキュリティポリシー自己 100 700 10 占格 緊急時システム登録 	<u>【連絡】WebClassおよび共通認証メンテナンス 100 700 100 100 100 100 100 100 100 100</u>	2019/9/4		
	【重要】本学を標的としたフィッシング詐欺メールにご注意ください。 國際 同 の	2019/9/3		
• Wob Mail • Si Villi	Microsoft Teamsのアンインストール 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	2019/8/24		
・ ボータルサイト→ 80100 ID	格] OneDriveが利用できるようになりました 瞬間 配	2019/8/19		
● 授業支援システム→		2019/7/18		
- WebCl -	<u> し a) 情報基盤センターSCニュース発行 2019 No.2</u> M M M M M M M M M M M M M M M M M M	2019/7/9		
- 5	タルサイトおよびWebClassのログイン画面が変わりました 1000000	2019/6/6		
. 80 10 10	【重要】大型連休中の受信メールにご注意ください、1980日10000000000000000000000000000000000	2019/4/30		
	- Tay コート・ しょう Com Free WiFiにつながらない 2000 で	2019/4/11		
		2019/4/5		
		2019/4/2		
	「注意ください」翻翻画	2019/1/7		
MohCl	カークロー 動でシャットダウンします 📾 👘	2018/12/18		
-vvebci	ロンン- 調売デスクトップサービスの開始 幽静 健	2018/9/28		
<u> </u>	き信できない場合の対処について 幽 麗 画	2018/8/30		
タクル	1911てしまう件について 1812日	2018/6/8		
)			

https://webclass.tcu.ac.jp

- <u>면거 도マップ</u>-Copyrights(C) Information Technology Center, TOKYO CITY UNIVERSITY All Rights Reserved.

説明用コースの紹介

/ebClass利用講習会 応用操作 - WebClass - Mozilla Firef	ха		- 🗆 ×
https://webclass.tcu.ac.jp/webclass/course.ph	o/b195063/manage/		97% \cdots 🛛 🔂
合 WebClass WebClass利用講習会 応用損	作管理	×	YASUI Hiroyuki
教材一覧 教材 - 成績 -	出席→ その他→ メンバー→ コース管理→ 学生と	こしてログインする	ログアウト
タイムライン	教材一覧		教材を作成する
C	Mana		教材並び替え/ラ
» さらに過去の記録を取得	● AdobeConnectの利用方法 資料	更新 6時間前 実行者数 6 **	べ し 設定 動画教材の
	動画教材の利用	•••	利用 演習結果の
	New ● 動画ファイル 資料	更新 6時間前 実行者数 7 🛛 🕶	取り込み 相互評価の 実施
	New ● YouTube動画 資料	更新 6時間前 実行者数 1 **	
	New ● Mediasite動画 資料	更新 6時間前 実行者数 2 **	
	演習結果の取り込み		
	New ● 外部データインボート □ 自習 外部データ教材	更新 6時間前 実行者数 0 …	
	New ● ダミーレポート □ _{レポート}	更新 5時間前 実行者数 0	





- コース管理者として行う操作は講習会説明用では行えない(学生権限で利用している)ため、自分のコースを使って作業を行う。
- 使用するコースは何でも構わない
 前期や前年度のコースでも可能





自分の担当コース一覧

https://webclass.tcu.ac.jp/webclass/?acs	_=c7da106c						
WebClass						20+YASUI H	iroyuki
コース・ マニュアル・サ	ナンプルファイル						グアウト
学習記録ビューア	管理者	からのお知らせ					
» 学習記録ビューア	最新5件	F (全 284 件)					
 ・教職履修力ルテ 服修者の反映を希望しないコースの申請手順について ・ ・ ・					者 - 09/0		
	第14	回宿題に関して			情報リテラシー演	習 (火4、荒木、2018年度前期	明) - 08/0
	教材の	ゲストユーザへの公	は開に関するご注意			システム管理	者 - 07/3
	第14回	宿題忘れずに			情報リテラシー演	習 (金3、安井、2018年度前期	明) - 07/3
	第14回宿題忘れずに 第14回宿題忘れずに 情報リテラシー演習 (木3、安井、2018年度前					明) - 07/3	
ٹھ «					1らせ一覧		
	表示する 2018	>学期 ▼ 後期 ▼					
	時間割認	ž					
		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1.69						
	IPR						
	2限			» コンピュータ概論 (水2、安井、2018年 度後期)			
	2限		 プログラミング基礎 (火3、荒木、2018年 	» コンピュータ概論 (水2、安井、2018年 度後期)		 > プログラミング基礎 (金3、安井、2018年) 	

自分のコース一覧から選択



教材ラベル(分類)の作成



教材一覧 教林	才- 成績- 出席-	その他・ メンバー・	コース管理・学生	としてログインする	ログア
教材並び替え/ラベル	し設定				
ドラッグ&ドロップか	[ソート] ボタンで教材を	並び替えることができます。 亦再後は亦再内容を保存して	。 ラベルを設定したい場合(は、[新しいラベル]を	クリックしてラベル
水雨内容を思たする	いしかり いい	変更後は変更内日を休住して	- \/2000		
22MITCHIT 7 0	42.5780	New Labe 利用講習会	el Name:		<u>tt</u>
		c	ЭК 47		
				5	Now Labol Namo:
				利用講習会	new Laber Name.
					ОК =



教材並び替え/ラベル設定

ドラッグ&ドロップか [ソート] ボタンで教材を並び替えることができ 加後、教材をラベルにドラッグしてください。変更後は変更内容を保存





動画教材の利用方法

- 1. 動画ファイルの利用
- 2. YouTube動画の利用
- 3. Mediasite動画の利用





動画ファイルの利用(1)

- 授業紹介動画(5分動画)などの動画ファイルが
 手元にある場合に利用可能
- 登録できるファイルサイズは最大300MB程度
- MP4(H.264/MPEG-4 AVC)形式を推奨 (他形式の再生はブラウザなどに依存)
- 動画ファイルのダウンロードが完了しないと 再生できない
 - スマホからの利用には不向き

動画ファイルの利用(2)

242 dist 4 = 0 = 5.11	第1節 タイトル 😨	動画ファイル	章タイトルに切り替え
ぼれ1ページ 「第1節タイトル ³ ■ 取り込みファイルで 動画ファイルを指定 」	テキスト 😨		
	เพิ่ม สาวาร 🖉	オリジナルファイル » 筆 1	回用0930 mp4 クリア
	HX-520757-170 -		
	添付資料ファイル	参照… ファイルが選択さ	れていません。
取り込みファイル ② 参照 ファイルが選択されていません。 ふ付ファイルとしても使う ふけぶおりつッノ!! ② 参照 ファイルが選択されていません。		いきなりその まあ確かに簡 から、プロク 必要なのか気に	質問かい。 単ではない 「ラミングが こなるよね。
	» 拡大		

資料 1 ページ



●スマホからの視聴も問題なし

YouTube動画の利用(2)



Mediasite動画の利用(1)

- 本学に導入されている授業収録配信システム
 - 収録利用するためには事前にICT推進課に予約が必要
 - ●授業紹介(5分)動画の配信でも利用
- WebClassとの連携機能により、パスワード無しでアクセス可能
 - 詳細な視聴履歴も参照可能
 学内からの視聴のみなので スマホからの視聴はTCUWiFi かVPNの利用が必要 (今後、変更の可能性あり)



Mediasite動画の利用(2)





演習結果の取り込み方法

- 1. 授業支援ボックスの利用
- 2. 外部データインポート
- 3. ダミーレポートの利用



- 手書きの答案用紙から学籍番号や点数を自動読み込みしてWebClassに結果を登録する機能
 読み込まれた答案用紙はPDFで保管され、学生への返却も可能
 読み込み前に教材を作成しておくことが必要
- 専用用紙の利用が必要
 ポータルサイトからも入手可能
- 読み込み専用装置(複合機)での読み込みが必要
 sc:図書館地下(別スライド参照)
 - ●YC:3号館5階学科事務室
 - ●TC:1号館1階講師控室
 - ●複合機をはじめて使う場合は登録が必要

授業支援ボックスの利用(2)



授業支援ボックスの利用(3)





 WebClass以外で実施した演習などの点数を 各自に通知するための機能



	А	В	С	D	
1	user_id	score			
2	g1900998	8			
3	g1900999	10	_		
4					
5					

● 内容を修正する場合はいったん削除が必要

外部データインポート(2)





ダミーレポートの利用(1)

学生が提出できないレポート教材を作成し、 教員が結果を登録

- 非公開レポートとして作成して、結果登録後に公開するか、
 日時制限で実施できないように設定
- 採点画面で対象者のブランクレコードを作成し、提出済み 状態にしてから採点

● 採点方法は通常のレポートと同じ

- 提出ファイルを教員が登録することも可能
 - 後から変更する場合は特殊な作業が必要

ダミーレポートの利用(2)



ダミーレポートの利用(3)







5 相互評価の実施 ^{説明用コースを使用}

相互評価の実施方法 1. ピアレビューの利用

2. eポートフォリオコンテナの利用

ピアレビューの利用(1)

- 提出レポートを学生が相互に評価できる機能
 評価者の匿名設定が可能
 - ●ランダム割り当ての人数設定が可能
 - ●ルーブリック評価も可能
- 提出期限終了後に評価者の割り当て実施
 相互評価の開始は提出締め切り後 (期限設定をしないと割り当てが偏るので非推奨)
 相互評価の期間は設定できない

ピアレビューの利用(2)



ピアレビューの利用(3)









●学習活動の記録を残す「ポートフォリオ」の機能 をWebClassで実現

●相互評価やグループワークなどにも利用可能

- 学生が提出したファイルなどの相互評価が可能
 - ●レポート課題と連携させることも可能
 - ●評価対象者を自分で選ぶ必要がある
 - ●ルーブリック評価も可能
 - ●相互評価の期間は設定できない

eポートフォリオコンテナの利用(2)

	– 🗆 X	Г	教材を作成す	5	
	a			簡単作成モードで作成	
×	YASUI Hiroyuki 🌇			答約	1ページの簡単な資料を作成します。
	모선코스님			テスト	選択肢形式の簡単なテストを作成します。
	יטיעפט			レポート	レポート提出窓口を作成します。
	教材を作成する			アンケート	1問の簡単なアンケートを作成します。
	教材並び替え/ラベ			チャット	チャットを作成します。リアルタイムにコミュニク
	ル設定			e ポートフォリオ・コンテナ	成果物への評価活動により、気づきの誘発を支援し
	説明会用		1	教材の種類から作成	
				資料	資料を作成します。
				レポート	レポート提出課題を作成します。
				テスト	テストを作成します。Hotpotatoes 教材もこちら;
				アンケート	アンケートを作成します。
				揭示板	掲示板を作成します。テーマに沿って意見や質問な
				Wiki	Wikiを作成します。複数人共同でページを作成/編
			ſ		
				e ポートフォリオ・コンテナ	成果物への評価活動により、気づきの誘発を支援
				אעבב	複数教材の実施順序の指定や、テストで合格点以」

eポートフォリオコンテナの利用(3)

e ポートフォリオ・コンテナ		
		次へ
コンテナの新規作成:	タイトル	
	eポートフォリオコンテナの利用	
	く 学習スタイル	
	◎ 標準 ○ グループ学習	
	学習成果物	
	◎ 学生がファイルを指示して登録	
	○ テスト/アンケートに対応づける	
	対応付ける教材を選択:	
	ダミーレポート	
		次へ
レポートなどに関連付ける		見回回にたる
場合はここで設定が必要		
(後からの変更けできない)		



e ポートフォリオ・コンテナ		
	保ィ	存
コンテナの編集:	タイトル	
	eポートフォリオコンテナの利用	
学習活動の内容や	「ラベル	
ゴールなどを設定	相互評価の実施	
	説明	
	eポートフォリオコンテナによる相互評価の説明のため 	
	説明用ファイルをアップロードする	
相互評価の設定は	ファイルアップロード	
これよりも下	ゴール	
	追加 編集 削除	1 L





eポートフォリオコンテナ 学生画面(1)



eポートフォリオコンテナ 学生画面(2)



eポートフォリオコンテナ 学生画面(3)





作業用コースを使用







調整点

7.00

9.00

90.00

成績評価



評価に算入する教材の選択

成績評価



» 一覧に戻る

成績評価の対象となる教材を選択し、評価点を割り振っ SCORM形式の教材では満点を指定する必要があります。



選択したら追加



成績評価の対象となる教材を選択し、評価点を割り振ってください。 SCORM形式の教材では満点を指定する必要があります。

評価教材

追加可能な教材







7 学生への通知



2. お知らせの利用



メッセージとお知らせ



メッセージ

● 特定の対象者に案内をするときに使用



お知らせ

コース参加者全員に案内をするときに使用

お知らせ

» このウィンドウを閉じる

 ※ 送信済箱 ※ ユーザとの通信 ※ ゴミ箱 ※ ゴミ箱 ※ 新規投稿 ※ 市括投稿 ※ 一覧 ※ 一覧 WebClass利用講習会のお知らせ ※ WebClass利用講習会のお知らせ ※ ローザとの通信 ※ ローザとの通信 ※ ローザとの通信 ※ ローザン ※ ローザン ※ ローザン ※ ローザン ※ ローザン ※ ローナン <l< th=""><th><mark>メッセージ</mark> ※ メッセージ作成 ※ 受信箱</th><th>お知らせ管理 [WebClass利用講習会 応用操作] 公開 下書き保存 取り消し ≫ 一覧に戻る</th></l<>	<mark>メッセージ</mark> ※ メッセージ作成 ※ 受信箱	お知らせ管理 [WebClass利用講習会 応用操作] 公開 下書き保存 取り消し ≫ 一覧に戻る
 > ゴミ箱 発行先 □ □ - ス管理者 □ 学習者 マーク □ 重要 公開期間 公開開始: ● 指定しない ○ 指定する 2019 > 9月 > 11 > 公開終了: ● 指定しない ○ 指定する 2019 > 9月 > 11 > 2019年9月12日(木) 2019年9月12日(木) WebClass利用講習会か 期限設定が可能 	» 送信済箱 » ユーザとの通信	WebClass利用講習会のお知らせ 書きかけ
 ※新規投稿 《 音座 ※ 一括投稿 ※ 一覧 2019年9月12日(木) ※ 砂(195)(11 ×) ※ していのでは、 ※ しいのでは、 ※	» ゴミ箱 +>40C++	発行先 ☑□-ス管理者 ☑学習者
※ 一括投稿 公開期間 公開開始: ④ 指定しない ○ 指定する 2019 ~ 9月 ~ 11 ~ 2019 ~ 2019 ~ 11 ~ 2019 ~ 11 ~ 2019 ~ 11 ~ 2019 ~ 2019 ~ 11 ~ 11 ~ 2019	» 新規投稿	
2019年9月12日 (木) 1 WebClass利用講習会が 期限設定が可能	 ✓ E¹/Ξ » 一括投稿 » 一覧 	公開期間 公開開始: ● 指定しない ○ 指定する 2019 ∨ 9月 ∨ 11 ∨ 公開終了: ● 指定しない ○ 指定する 2019 ∨ 9月 ∨ 11 ∨
		2019年9月12日 (木) 1 WebClass利用講習会が 期限設定が可能

8 タイムライン







